

2023年度 小委員会活動成果報告

(2024年2月4日作成)

小委員会名	農村地域づくり小委員会	主 査 名：上村 真仁 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：神吉紀世子
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2026 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>農山漁村地域における地域づくりの実践のなかで、移住・定住・交流人口など多様な主体の参画が構想されている。これらの主体が計画の実現に如何に寄与したか、全国の先進的・モデル的な事例を選びその役割と地域づくりの仕組みを明らかにする。地域づくりの将来に寄与する主体形成論の導出をめざす。</p> <p>初年度：小委員会を開催する。オンライン+神戸 ・顔合わせ・研究活動方針の確認（幹事会 5/19） ・幹事会（11/25） ・小委員会（1月予定、公開研究会2月予定、小委員会3月予定）</p> <p>2年度： ・1年間の成果の共有と研究活動方針の確認（幹事会） ・宮崎県内の地域創生先導的まちづくり・村おこし（5/8） ・小文字と大文字の民主主義の視点でコミュニティを考える（6/21） ・日本で最も美しい村連合における取り組み（7/24）SDGs-WG-e 共催 ・小委員会（9/14）、（10/17） ・山形県飯豊町いいで農村未来研究所主催「全国農村計画講座」（上村講演）（11/25-26） ・研究・実践フィールド紹介（齋藤委員）（12/4） ・小委員会（3月を予定）</p> <p>3年度：年3回の委員会を開催する。 ・1年間の成果の共有と研究活動方針の確認（幹事会） ・研究集会の開催（大会）・資料集の作成 ・オンライン勉強会</p> <p>4年度：成果をまとめ、編集・公刊する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：上村 真仁（筑紫女学園大学） 幹事：齋藤 雪彦（千葉大学）、川崎 興太（福島大学）、 鈴木 孝男（新潟食料農業大学）、野田 満（近畿大学） 委員：糸長 浩司（エコロジー・アーキスケーブ）、大庭 知子（九州産業大学）、 熊野 稔（宮崎大学）、齋尾 直子（東京工業大学）、下田 元毅（追手門大学）、 三橋 伸夫（宇都宮大学名誉教授）、山崎 寿一（神戸大学名誉教授）	
設置 WG (WG名：目的)		
2023年度予算	110,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/nouson/s0/

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会 催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当初の計画回数を上回る小委員会と公開研究会を開催し、小委員会の具体的な方向性を合意することが出来た。 2. 委員長のリードにより次年度大会時の OS、研究集会の計画を立案することができた。
委員会活動の問題点・課題	1. 小委員会としての研究資金獲得が出来ておらず、共同調査などが実施出来ない。 2. 定員を満たしておらず、若手研究者等の参画が課題である。